

若冲・応挙・芦雪—禅文化の名宝と美

金閣・銀閣 相国寺展

2025. 7.19(土) — 9.7(日)

会期中、一部展示替えをします。

前期：7月19日(土)～8月11日(祝・月)

後期：8月13日(水)～9月7日(日)

北海道立近代美術館

主催：北海道立近代美術館
大本山相国寺
日本経済新聞社
テレビ北海道
北海道新聞社
共催：相国寺承天閣美術館
特別協力：鹿苑寺、慈照寺
協賛：伊藤組グループ
伊藤忠商事株式会社
平和不動産株式会社
よつ葉乳業株式会社
後援：北海道、札幌市
札幌市教育委員会

※リスト上の作品番号は展示作品のキャプション番号と一致しますが、実際の展示順と異なる場合があります。

番号	指定	作品名	作者	員数	形質	時代	所蔵	前期/後期
第1章 京の禅寺—武家と天皇と禅								
1		あしかがよしみつぞう 足利義満像		一軀	木造	室町時代 15世紀	相国寺	
2		あしかがよしみつぞう 足利義満像		一幅	絹本着色	江戸時代 明暦3年(1657)	相国寺	
3		あしかがよしまさぞう 足利義政像		一幅	絹本着色	室町時代 16世紀	慈照院	前期
4	重文	じしやういんりやうあんぞう ぼ 慈照院諒闇摺簿		一冊	紙本墨書	室町時代 15世紀	慈照院	
5		あしかがよしまさぞう 足利義政像	こけいしやうきんせん 古溪性琴賛	一幅	絹本着色	江戸時代 18世紀	慈照寺	後期
6		むぞう そせきしんぞう 夢窓疎石頂相	じせん むぞう そせきせん 自賛(夢窓疎石賛)	一幅	絹本着色	南北朝時代 14世紀	相国寺	
7		しんかくみやう ほん ちんぞう 春屋妙葩頂相	せいちやうかかんせん きつせんみんちけいひつ 誠中款賛 吉山明兆筆	一幅	絹本着色	室町時代 15世紀	相国寺	
8		あしかがよしみつぞう 足利義満像	げんちやうしやうがくせん 厳中周噩賛	一幅	絹本着色	室町時代 応永31年(1424)	相国寺	
9		てんりやう じ せい じ はなからくきんもん か びん 天龍寺青磁花唐草文花瓶		一对	陶磁器	中国・元時代 14世紀	相国寺	
10		こまつてんのうしんかん せんりん び じ 後小松天皇宸翰 叢林秘事		一卷	紙本墨書	室町時代 14～15世紀	相国寺	
11		こうやうげいてんのうしんかん しやうこく じ 後陽成天皇宸翰 相国寺		一幅	紙本墨書	桃山時代 17世紀	相国寺	
12		なかにま こ じ じ じやううん づ 中維摩居士左右雲龍図	かのうどうしんひつ 狩野洞春筆	三幅	絹本着色	江戸時代 17世紀	相国寺	
13		せんとう きしんみつ ぐそく 仙洞寄進三具足		一揃	金工芸	江戸時代 17世紀	相国寺	
14	国宝	たいひ せん かもんてんくちやわん 玳瑁散花文天目茶碗	きつしやう 吉州窯	一口	陶磁器	中国・南宋時代 12～13世紀	相国寺	
15	重文	あからくちやわん か が 赤楽茶碗 加賀	ほん あ み こうえつざく 本阿弥光悦作	一口	陶磁器	桃山～江戸時代 17世紀	相国寺	
16		きんせい じ ちやわん めいあまりやう 砧青磁茶碗 銘雨籠	りやうせん 龍泉窯	一口	陶磁器	中国・南宋時代 13世紀	鹿苑寺	
17		ひがやま こもつ からもの こまるつばちやいれ そえからものあわがい よ ほうぼん 東山御物 唐物小丸壺茶入 添唐物青貝四方盆		一式	茶入/陶磁器 盆/木工芸	茶入/中国・南宋～元時代 13世紀 盆/中国・明時代 16～17世紀	慈照寺	
18		ざしきかざり しの じやういんしやう こんだいかん せん ちやうき 座敷飾花の子細伝書(君台観左右帳記)	てん せん びつ 伝相阿弥筆	一卷	紙本墨書	室町時代 16世紀	慈照寺	
19		かきくり づ 柿栗図	もっけいひつ 牧谿筆	一幅	紙本墨画	中国・南宋時代～元時代 13世紀	相国寺	
第2章 仏教経典のイメージネーション								
20		こうらい ばん だい ぞうきやう いっさいきやうおん ぎ 高麗版大藏経 一切経音義		卷第九十一～ 第百のうち一箱	紙本本版	朝鮮時代 天順2年(1458)	相国寺	
21		じやうろく ら かん づ 十六羅漢図		二幅	絹本着色	江戸時代 17世紀	相国寺	前期
22	重文	じ じやうはち ぶしやう 二十八部衆		二幅	絹本着色	鎌倉時代 14世紀	慈照院	後期
23		しゃ か じやうろくぜんしんぞう 釈迦十六善神像	まるやまおうちやうひつ 円山応挙筆	一幅	絹本着色	江戸時代 天明6年(1786)	慈照寺	
24		なかしやうせんしや か きやうほうおうち 中出山釈迦左右鳳凰図	かのうやすのぶひつ 狩野安信筆	三幅	絹本着色	江戸時代 17世紀	鹿苑寺	
25		せ せん せつ せん づ 世尊説相図	げつこうひつ 月光筆	一幅	絹本着色	中国・清時代 17世紀	相国寺	
26		だい ね はん づ 大涅槃図	てん きつせんみんちやうひつ 伝吉山明兆筆	一幅	絹本着色	室町時代 16世紀	鹿苑寺	
27		じしやう じ けい だい づ 慈照寺境内図	い めいしやうけいせん いけだいが ひつ 維明周奎賛 池大雅筆	一幅	紙本淡彩	江戸時代 明和8年(1771)	慈照寺	
28		こ さいてんのうついでん ほんにやしんぞう 後西天皇追善 般若心経		一卷	紺紙金泥	江戸時代 貞享2年(1685)	相国寺	
29		く ぞう づ 九相図	えいしやうしやうせいせん たにぐち か めいひつ 盈冲周整賛 谷口華明筆	一幅	絹本着色	江戸時代 19世紀	慈照寺	
30		どくろ づ 鬮圖	やまおかてしやうせん ひつ 山岡鉄舟賛・筆	一幅	紙本墨画	明治時代 19世紀	鹿苑寺	

番号	指定	作品名	作者	員数	形質	時代	所蔵	前期後期
第3章 動物たちが語る禅の心								
31		なかんのんず えんこうず 中観音図 猿猴図	狩野探幽・狩野尚信・狩野安信筆	三幅	紙本墨画淡彩	江戸時代 正保2年(1645)	相国寺	
32		ぼたんねこず あわぼうず 牡丹猫図 粟穂鶏図	土佐光起筆	二幅	絹本着色	江戸時代 17世紀	相国寺	
33		せきれい ほと おながどり じりず ぎびょう 鶴鶴 鳩 尾長鳥 鶏図座屏	狩野探幽筆	二基	絹本墨画淡彩	江戸時代 慶安元年(1648)	相国寺	片面ずつ 展示
34		ぼくぎどうじず 牧牛童子図	伝狩野元信筆	一幅	紙本墨画	室町時代 16世紀	慈照寺	
35		ぼうじぎほうず 彫兒戯帚図	無染淨善賛 伊藤若冲筆	一幅	絹本着色	江戸時代 18世紀	鹿苑寺	
36		ひゃくぢやこず 百丈野狐図	萩野独園他賛 鈴木百年筆	一幅	紙本着色	明治36年(1903)	鹿苑寺	
37		じゅうぎうず 十牛図	伝周文筆	一卷	紙本墨画淡彩	室町時代 15世紀	相国寺	
第4章 いのちを描く一若冲と応挙								
38		ぐんけい さいせい おしえびりびら 群鶏蔬菜図押絵貼屏風	伊藤若冲筆	六曲一双	紙本墨画	江戸時代 18世紀	相国寺	
39		なかとりぎ 柳うめず 中鶏左右梅図	伊藤若冲筆	三幅	絹本着色	江戸時代 天明9/寛政元年(1789)	鹿苑寺	
40		ぼたん 柳りず 牡丹百合図	伊藤若冲筆	二幅	絹本着色	江戸時代 18世紀	慈照寺	
41		たけとら ず 竹虎図	梅莊頭常賛 伊藤若冲筆	二幅	紙本墨画	江戸時代 18世紀	鹿苑寺	
42		ば蕉図	梅莊頭常賛 伊藤若冲筆	二幅	紙本墨画	江戸時代 18世紀	大光明寺	
43-1	重文	ろくおん じ おおじょいんしやうへきが いちのま ぶとうしやうきん ず とこほりつけ 鹿苑寺大書院障壁画 一之間 葡萄小禽図床貼付	伊藤若冲筆	五十面のうち 十一面	紙本墨画	江戸時代 宝暦9年(1759)	鹿苑寺	
43-2		いちのま ふらだな こほり しょうふすいでぎ ちくじく ぞうじく じやそうず 一之間 袋棚小襖 (樵夫吹笛図/竹雀図/双雀図/旅僧図)	すみよしじよけいひつ 住吉如慶筆	四面	紙本墨画淡彩	江戸時代 17世紀	鹿苑寺	
44		まめくしず 豆狗子図	まるやまおうきよひつ 円山応挙筆	一幅	紙本墨画淡彩	江戸時代 18世紀	鹿苑寺	
45		どくろたか ず 石榴鷹図	まるやまおうきよひつ 円山応挙筆	一幅	紙本墨画	江戸時代 18世紀	鹿苑寺	
46		ばら ぶんちやうず あさがお ず 薔薇文鳥図 朝顔図	まるやまおうきよひつ 円山応挙筆	二幅	紙本金地著色/ 紙本銀地著色	江戸時代 天明4年(1784)	相国寺	
47		あさがおくし ず 朝顔狗子図	まるやまおうきよひつ 円山応挙筆	一幅	紙本墨画淡彩	江戸時代 18世紀	相国寺	
48		かいさんどうすぎ とえ ば蕉 狗子 ず 開山堂杉戸絵 芭蕉狗子図	まるやまおうきよ おうぎひつ 円山応挙 応瑞筆	二面	杉戸絵	江戸時代 寛政2年(1790)	相国寺	
第5章 仏法を守護する瑞獸たち								
49		ついでりゅうこう かりとよ ほうばん 堆朱龍紅花緑葉四方盆		一口	木工芸	中国・明時代 16世紀	鹿苑寺	
50		りゅう 図 龍図	伊藤若冲筆	一幅	紙本墨画	江戸時代 18世紀	大光明寺	
51		りゅう こ ぜ びら ぶ 龍虎図屏風	はせがわ そう ぎ 筆 長谷川宗也筆	六曲一双	紙本墨画	江戸時代 17世紀	相国寺	前期
52		はく ぞう から こ ぜ びら ぶ 白象唐子図屏風	ながさわ る せつ ひつ 長沢芦雪筆	六曲一双	紙本銀地著色	江戸時代 18世紀	鹿苑寺	
53		し し びら ぶ 獅子図屏風	ながさわ る せつ ひつ 長沢芦雪筆	六曲一双	紙本墨画	江戸時代 18世紀	相国寺	後期
54		なかもんじや ぼく ぎ つ き 柳うり ず 中文殊菩薩左右龍虎図	狩野安信筆	三幅	絹本墨画	江戸時代 17世紀	相国寺	
55	重文	きつ か そうじく ばくもん ぞう 菊花双雀文鏡		一面	金工芸	鎌倉時代 13~14世紀	相国寺	
56		ずい か そうらんもん はちりょうきやう 瑞花双鸞文八棱鏡		一面	金工芸	平安時代 12世紀	相国寺	
第6章 黄金の鳳凰								
57		みょうおん べんざいてん ぞう 妙音弁財天像		一幅	絹本着色	室町時代 15世紀	大光明寺	
58		きんかく じ 柳うらく ず びら ぶ 金閣寺遊楽図屏風		六曲一隻	紙本着色	江戸時代 17世紀	鹿苑寺	
59		ろくおん じ しゃり でん も けい 鹿苑寺舍利殿模型		一基	木工芸	昭和35~36年(1960~61)頃	相国寺	
60		ひゃくちやう ず 百鳥図	伝辺文進筆	一幅	絹本着色	中国・明時代 15世紀	鹿苑寺	
61		ほうふう 図 鳳凰図	伊藤若冲筆	一幅	紙本墨画	江戸時代 18世紀	相国寺	
62		じしやう じ けい だい ず 慈照寺境内図	ばい そう げん じやう ほか さん ばら ざい ちゅう ひつ 梅莊頭常他賛 原在中筆	一幅	紙本墨画淡彩	江戸時代 寛政4年(1792)	慈照寺	
63		つきなみふうぞく ず おしえ びりびら ぶ 月次風俗図押絵貼屏風		六曲一双	紙本着色	江戸時代 17世紀	相国寺	半双ずつ 展示
64		ほうふう 鳳凰		一基	銅製	室町時代 15世紀	鹿苑寺	
65		かん ぜ おん ぼく ぎ つ ぞう 観世音菩薩像		一軀	木造	室町時代 14~15世紀	鹿苑寺	
66		しゃり でん さん ぞう こ こまつでんのうちやく かく 舍利殿三層 後小松天皇勅額		一枚	木造	室町時代 15世紀	鹿苑寺	
67		やみ よろこ(せんのんまきま) えい しょう だ 闇夜桜扇面時絵書棚	しばた ぜい しん ざく 柴田是真作	一口	木工芸	明治22年(1889)	鹿苑寺	
68		たぎざく(しやうきん) ず 滝桜小禽図	しばた ぜい しん ひつ 柴田是真筆	一幅	絹本着色	明治16年(1883)	鹿苑寺	